



野 月 一 博 (令和無心会)

大深内小中学校の校章と校歌は

校舎を共にする小中一貫校の 統一感を重視し決定

議員 大深内小中学校の校章と校歌は。

教育部長 小学校の校章は統一感を重視し、中学校の校章の「中」の文字を金色で「小」とし、働く喜びを味わうことができる人になつてもらいたい、協調的な人間形成を学べるように、希望と積極性、若草がもゆるごとく生き生きとした学校生活になるようにという願いが込められています。校歌は一貫校としての一体感が得られるように、今まで歌い継がれてきた大深内中学校の校歌を小学校の校歌としました。

議員 洞内、松陽小学校の閉校をどのように

な想いで統合に向けていくのか。

教育部長 両校の歴史は新大深内小学校として引き継がれ、今後も地域と連携し特色ある教育活動に取り組みとともに、小中一貫教育で系統的な教育を行い、たくましく心豊かに生きていくことができる児童生徒の育成を目指したいと考えています。



地元産のスギ材を活用した大深内小中学校の新校舎

議員 国のローカル10,000プロジェクトを市ではどのように取り組むのか。

市長 雇用創出、所得向上などが期待できますが、地域資源を生かした持続可能な事業で、行政の地域課題への対応の代替となる高い新規性やモデル性が求められ、検討課題も多く、すぐに取り組むことは難しいと考えています。先進事例等を踏まえ、事業の有用性を民間事業者等への周知に努め、地域で連携し経済循環の取組を進めたいと考えています。

※地域の人材・資源・資金を活用し新たな事業を立ち上げる民間事業者の初期費用等について地方公共団体が助成する経費に対して、国が交付金を交付する制度。

新たな公共交通計画 市民ニーズの把握・反映は

アンケート調査等から反映していく



櫻 田 百合子 (市民連合クラブ)

議員 新たな市域公共交通計画の策定にあたり、市民ニーズをどのように把握するのか。

企画財政部長 無作為で抽出した18歳以上の市民、市内の高校に通う1、2年生とその保護者、予約制乗合タクシー登録者にアンケートを実施しています。

議員 施策の検討状況は。

企画財政部長 アンケート結果を分析し、地域の実情に応じた交通手段の在り方を検討し、計画に反映したいと考えています。

議員 ニーズ把握においてアンケート以外の方法は。

企画財政部長 地域コミュニティ5地区と休屋地区の地域住民を対象にしたグループインタビュー、路線バス等の交通事業者へのヒアリングや高校生対象のワークショップを予定しています。

ため、次年度の実施に向けて検討したいと考えています。

議員 コロナ禍での秋まつりの開催となったが、課題を踏まえて今後参加団体を増やすための対策は。

農林商工部長 感染対策をしながらおはよしの練習や山車の制作をするためのガイドラインと参加団体の共通ルールを示し、安心して多くの団体が参加できるような環境づくりに努めていきたいと考えています。

議員 未就学児や小学生へのインフルエンザワクチン費用の当市の助成状況は。

健康福祉部長 現時点で助成を行っていませんが、子育て世代の経済的負担の軽減を図る



3年ぶりに開催された秋まつり

第4回定例会は、12人の議員から一般質問がありました。紙面の都合上、各議員が指定した質問事項とその答弁を要約して掲載しています。詳細については、十和田市ホームページ内、会議録検索システム(3月掲載予定)をご覧ください。